



開所日時 月・水・木・金曜日
15時～18時
土曜日 10時～13時

児童デイサービス

7月26日(木)式秀部屋の哲光さんがまごころ児童デイサービスを訪問してくれました。

しこふんで身体を二つ折りにするくらい床にくっつけて準備運動しました。その後子どもたちの何倍もある哲光さんに相撲を教えて頂きました。

おやつの後前の公園で一般の子どもたちもいっしょに相撲をとり、ちよっぴりびりながら、それでも嬉しそうにお相撲さんの大きな胸に体当たりしていきました。

哲光さんは「来年も来るよ」と約束してくれました。



哲光さんとくつろぐ子どもたち

～精神障害とホームヘルプサービス～

— 介護の質 —

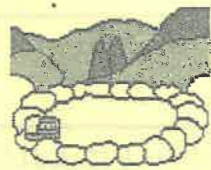
▼平成18年4月に「障害者自立支援法」が施行されてから、三障害(身体障害・知的障害・精神障害)が統合されて、自立支援給付が行われることになりました。それまで精神障害は措置福祉で、ホームヘルパー要件は「精神障害者ヘルパー養成講座」(県指定)修了が必要でした。しかし、自立支援法では、それまでの資格要件がなくなり、介護保険のヘルパー資格があればケアできるようになりました。▼心の内側は外からは分かりづらく、その支援は介護保険の高齢者の対応とはまた違ったものがあります。現代のストレス社会から、うつ病傾向の疾患を持つ人も潜在的には多くみられることから、心に病をもつ方を支援していくことは今後増えていくことと思われまます。そのために、障がいや疾患をより理解して関わりを持つことが重要であり、勉強の機会として、「精神障害者ヘルパー養成講座」を資格の有無を問わず、もっと開催されなければならないと思います。

定例勉強会から

— 精神障害の方への生活支援 —

▼NPO法人ワーカーズかすがいの竹島晶子さんより、「精神障害のある方への生活支援について-その人らしく生きることを支援するとは-」のテーマでお話を伺いました。▼「ヘルパーさんと一緒に家事ができる…」「ヘルパーさんが来てくれるから、仕事が続けられる…」「いつもと変わらない援助がいいんです…」という利用者さんの声が紹介され、在宅生活への支援の必要性が伺えました。ヘルパーの役割は、その人らしい「普通の暮らし」を援助すること。また、他職種と連携し、自らの「くらし」を創り出せるよう支援することだと話されました。▼他の事業所の困難事例や取り組みがとても介護の参考となり、その連携や研修の機会によってヘルパーの介護の質を高めることができると思いました。市や県レベルでもそのような機会を多く作っていくことが必要だと考えます。

報告! 宿泊研修



7月15日(日)～16日(月)に5家族11名がまごころふれあい広場を使って1泊2日のお泊り会の計画をされていましたが、あいにくの台風4号の接近で中止になりました。

残念ですが露天風呂やミニバーベキューでの親子ふれあいは次回を楽しみに待つことに致しましょう。

又、10月に予定されている金華山での親子山歩きについても、親子で楽しい計画があるようです。一宮まごころも、提案者として協力してまいります。

ミニデイだより



みんな仲間～自然にみとめあえる場所～

体調を崩されて、自宅で静養されていた48歳のKさんが、2ヵ月ぶりに出席されました。「うあおー!よかった、よかった」とMさんは車椅子から身を乗り出して握手されると、Kさんは満面の笑顔で答えられました。

90歳のFさんが「元気になってよかったね。ゆっくり歩きゃーよ」と、話しかけられると、「わかっるとよ!」とKさん。その会話は、まるで本当の親子?か祖母と孫?のようでほほえましく思われました。

ミニデイの利用者さんは30代から90代、高齢の方、障がいをもった方、持病のある方など、ここでは皆さんがお互いを認め合いながら、一日を楽しく過ごされています。

一番若いYさんは、「私はミニデイに来ていろんな人と触れ合うことができました。しゃべることが、にがてでしたけれど、私のことも受入れてもらって嬉しいです。スーパーで買物している車椅子の人を見かけても違和感なく、普通です。ここに来てお陰です・・・」と、話してくださいました。その言葉から、日頃から様々な障がいを持つ方々と集っているからこそその事ではと、スタッフは学びました。

Yさんは、また、ボランティアさんとして毎週木曜日にふれあいサロンのお手伝いをして下さっています。サロンのマドンナとして活躍中です。

久しぶりに全員が揃ったミニデイでした。



まごころ手話教室から・・・

毎週まごころ広場で、手話のできるワーカーさんが講師となって、手話教室が開かれています。指文字でしりとりをしたり、日常使う会話を手話で応えたり、現在5～6人のワーカーさんが熱心に学んでいます。近所の聴覚障害の方と会話をしたい人…聴覚障害の方のケアの中で利用者さんをより理解したいと思って始めた人…それぞれの立場から参加のきっかけが生まれています。今後も多くの方の参加をお待ちしています。

実施日:10:30～12:00
場所:まごころ広場
会費:100円
広場料:100円



ご案内

あいち国際女性映画祭 2007

日程 9月5日(水)～9月9日(日)
会場 ウィルあいちその他開催市
費用 前売り800円、当日1,000円
販売 チケットぴあ、ローソン、ウィルあいち

その他開催市
問合せ あいち国際女性映画祭事務局
TEL 052-962-2520

「終わりよければすべてよし」を見逃した方は
9月5日(水)14時～ウィルホールにて上映予定です。